

季刊

唯物論研究協会編集

思想と現代

特集●国家の微積分

中東・バルト・EC

1991

25号

〈座談会〉

〈国家・民族・個人〉再考

加藤哲郎 / 小谷汪之 / 津田雅夫 (司会)

……新たな共同をめざして

国家・民族・個人として共同性へ……吉崎祥司

日本変革への思想的契機……尹 健次

覇権、国連、民族、個人……大西 広

統合ヨーロッパの内なる「島」と「群島」……新原道信

〈特別論文〉

世界史像の再構成へむけて……濱林正夫

……

……

……

発売元

白石書店

哲学と人間

北村 実

今日、きびしい不信が投げかけられている哲学の復権をめざして、そのあるべき姿を模索しつつ、現代に生きるわれわれが、最も切実な関係をよせる哲学上の問題——人権、自由、主体性——について大胆かつ斬新な解明を試みる意欲作。

○内容から 第一部哲学の使命 実践哲学の復権／哲学の意義と哲学者の任務／唯物論の理解をめぐる／唯物論の戦闘的精神 第二部人権・自由・主体性 近代人権思想の意義／自由論への新しい視角／主体性論争の回顧

定価1854円

白石書店

東京都千代田区神田神保町1-28

振替東京2-16824

現代の倫理

岩崎允胤編著

平和と民主主義のために 日本の歴史的な現実とその課題への着目を失うことなく、われわれにとっての現代の倫理、ニヒリズム、非合理主義に対峙し、人間の尊厳、平和と民主主義に根ざす倫理を体系的に展開する。たんなる倫理思想史ではなく、新しい観点からの試みである。

○内容から 序章／現代倫理学の課題 第一部現代倫理の理論 人間とその生活／生活と倫理／個人と社会／倫理的価値／倫理的自由／倫理的行為の構造／倫理的人格とその形成／平和と民主主義の倫理 第二部平和の倫理思想 仏教における平和の倫理／キリスト教における平和の倫理／近世以降のヨーロッパにおける平和思想 人名索引付

定価2575円

白石書店

東京都千代田区神田神保町1-28

振替東京2-16824

季刊

思想と現代

1991年 4月

第25号

唯物論研究協会編集

発売元 白石書店